

わが職場

当社は平成一四年に埼玉県にある旧トヨクニ電線（現SEIオプティブロンティア）の子会社で前身である四国トヨクニとして光ファイバーケーブルの端末加工を行なう会社で設立されました。

その後平成一八年に和歌山県田辺市の関西トヨクニ（株）と合併し、本社は関西トヨクニ（株）田辺工場、四国トヨクニは関西トヨクニ（株）東かがわ工場に社名を変更いたしました。

従業員数は設立当初、二〇人あまりでしたが二〇一二年二月現在では四五名となり、本社の田辺工場の九八名と合わせるると一四三名にまで成長することができました。

東かがわ工場の従業員平均勤続年数が七年以上

と充実しており、平均年齢も三四歳と若く活気のある会社です。

事業内容は光ファイバーケーブルの端末にコネクタを取付、組立、検査を行います。また、通信ケーブルおよびその関連機器の開発、製造で培ってきた技を現在の光通信時代の到来という社会的な要請に応じて超高速・大容量の情報送受信を可能にする光ファイバー技術に移行し多くの実績を重ねております。

関西トヨクニは光通信を支える光ファイバーコード・光ファイバーケーブルのコネクタ取付加工製品等先端技術製品の提供により高度情報化社会の発展にますます貢献を続けてまいります。

安全衛生活動につきましては

「優先する」をスローガンに災害0件を目標に取り組んでおります。田

辺・東かがわ各工場では一回の安全衛生委員会と職場パトロールを実施し、問題や改善点などの報告を行い即時に改善を実行しています。また、提案活動、品質ヒヤリ、安全ヒヤリなどのヒューマンエラー防止活動や防災訓練を行い安全に対する意識の継続的改善を図っています。

今後も社員一人ひとりが、顧客要求事項の完全充足を実現するべく短期にも対応し、喜ばれる会社創りを心がけて参りますので今後とも関西トヨクニ株式会社を宜しく願います。

関西トヨクニ株式会社

東かがわ工場

工場長補佐 演田 真行